

社会資本総合整備計画 事後評価書 (H22-P1 (H24-P8))

平成 28年 3月 31日

[illegible]

B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
合計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
8-C-1	交通	一般	京都市	直接		京都市	都心細街路におけるゾーン対策	歩行者・自転車通行位置の明示	京都市						19	
8-C-2	交通	一般	京都市	直接		京都市	都市・地域交通戦略推進事業	自転車利用者等へのルール・マナー啓発等	京都市						2	
合計														21		
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	
2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況																
Ⅰ 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況						・御池通,烏丸通, 新町通の当該区間における自転車通行環境が整備されたことにより, 自転車通行ルールの遵守率が向上し, 整備対象路線(自転車レーン等路肩活用)の自転車通行量の増加がみられている。										
Ⅱ 定量的指標の達成状況						自転車利用者の 通行ルールの遵 守率の向上	最終目標値	5 0 %超	目標値と実績値 に差が出た要因	・事業を計画通りに実施した結果, 目標が達成された。						
							最終実績値	8 1 %								
						自転車通行量増 加率の向上	最終目標値	5 %超	目標値と実績値 に差が出た要因	・事業を計画通りに実施した結果, 目標が達成された。						
							最終実績値	1 1 %								
							最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因							
							最終実績値									
Ⅲ 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)						・自転車利用者の通行ルールが周知徹底され, マナーが向上することによって, 歩行者の安全な通行に寄与した。										
3. 特記事項（今後の方針等）																
・当計画路線以外の路線についても引き続き, 自転車通行環境の改善に努めていく。																

社会資本総合整備計画 参考図 (H22 - P1 (H24 - P8))

